様式(第5条関係)

会 議 録

会	議	の	名	称	平成27年度第2回行田市郷土博物館協議会		
開	催		日	時	平成28年2月16日(火) 開会:午前10時00分 · 閉会:午前11時30分		
開	催	į	場	所	郷土博物館2階 会議室		
出氏	席者	(=	委員	j) 名	柏瀬裕之 大澤弘 横田勇人 永沼規美雄 鈴木征子 大山能則 板垣時夫		
欠氏	席者	(=	委員	j) 名	漆原亮 宮本伸子 若松良一		
事		務		局	館長 栗本広宣 副館長 鈴木紀三雄 主任 浅見貴子 主事 澤村怜薫 飯塚千絵		
会	議	İ	内	容	平成27年度下半期事業報告 平成27年度上半期事業計画 その他		
会	議	ì	資	料	平成27年度第2回行田市郷土博物館協議会次第平成27年度第2回行田市郷土博物館協議会資料		
そ事	<i>o</i>)	他	必	要項	傍聴人なし		

発	言	者	会 議 の 経 過(議題・発言内容・結論等)
			* 市民憲章唱和* 館長あいさつ* 会長あいさつ
事	務	局	議 事 それではこれより議事に入る。進行は会長にお願いする。
会		長	議事に入る前に、本日の協議会については公開をお願いしている。 公開について異存はないか。
委		員	公開としてよい。 (傍聴人なし)
会		長	また本日の議事については議事録を作成する予定である。議事録 の最後に確認の御署名を2名の方から頂戴したいと思う。この場 でどなたかにお願いしたいと思うが、事務局より提案はあるか。
事	務	局	それでは、大澤委員、大山委員に署名をお願いしたい。
会		長	事務局の提案でよろしいか。
委		員	よろしい。
会		長	それでは、よろしくお願いする。 では、次第に従って議事に入らせていただく。 始めに(1)の平成27年度下半期事業報告について事務局より 説明をお願いする。
事	務	局	(事務局より、管理部門 資料を説明) (事務局より、学芸部門 資料を説明)
会		長	それでは、まず管理部門について御質問御意見はいかがか。
委		員	入館者数の統計表の無料欄に未就学児の人数が掲載されている が、保育園や幼稚園で見学に来ることもあるのか。

事務局 保育園や幼稚園が園外保育で見学に来ることもある。また、ご家族で来ることも多い。

会 長 続いて学芸部門について御質問御意見はいかがか。

委 員 寄贈資料の中に埼玉村の古文書があるが、点数や時代など概要に ついて説明をお願いしたい。

事務局 埼玉村は江戸時代からある村だが、こちらの資料は現在の野村地域にあたる近代の埼玉村に関する古文書である。明治以降の行政文書が中心で、その中に地域のありようが分かる古文書も入っている。未整理なので具体的な内容は申し上げられないが、点数は50点くらいである。少ない点数だが、今後整理を行っていきたい。

会 長 他にあるか。

委 員 県立総合教育センター主催の中学校教員5年経験者研修で、「行田 を事例とした郷土の歴史の調べ方」をテーマに講話を行っている が、具体的にどのような日程で行ったのか。

事務局 1日かけての研修であった。午前中は、まず館職員が忍城と城下町について約1時間講義をし、次に教育センターの指導主事が教材の作り方について約30分講義をした。午後はフィールドワークを行った。市内を1時間くらい回り、戻ってきてそこで得た情報を基に事業案を作って発表をしてもらった。参加者が18人だったので、5グループ作って足袋蔵を使った事業案などを発表してもらった。

委 員 行田市外からも参加しているのか。

事 務 局 ↑行田市外からも県内の社会科の教員5年経験者が参加している。

委 員 フィールドワークの発表では結構意見が出たか。

事務局目の付け所の良い方はうまくポイントを押さえており、こちらも

話しを聞いていて参考になる点もあった。

委 員 郷土の歴史の調べ方については、社会科の中でも非常に難しく、 教員も苦手とする人が多いので、この研修は良いと思った。

事務局 この内容の研修は今回で3年目になる。

会 長 御意見ありがとう。

- (1) の平成27年度下半期事業報告については終了する。次に
- (2) の平成28年度事業計画について事務局よりお願いする。

(事務局より、資料の説明)

会 長 それでは御質問御意見をいただきたいと思う。

委 員 常設展示室の資料の入れ替えとあるが具体的な内容はどのような ことか。

事務局 例えば「近世の行田」のコーナーでは、掛け軸や絵図が展示されているが、そういったものについては数ヶ月をめどに随時展示を入れ替えていく。また、今年度甲冑を入れ替えたが通年出していると傷みが出てしまうので、随時他の甲冑に入れ替えたり別のものを出す予定である。

委 員 類似のものを入れ替えるということか。今までにない全く違うも の出すということはないのか。

事務局 「中世の行田」のコーナーでは、成田氏に関連する古文書のレプリカを作成中であり、3月末に完成予定なので、こちらは新しく展示することを考えている。「足袋と行田」のコーナーでは、夏に『行田の足袋』という展覧会を開催するので、その展覧会が終了したらそちらで使った資料を常設展示室の方に持っていき入れ替えることを考えている。足袋の大きな裁断機を収蔵しているが、夏の展覧会の際、企画展示室で展示をした後に常設展示室に持っていき展示をしたいと思っている。企画展やテーマ展で得た成果を常設展示室に還元するという形で展示替えを進めていけたらと

思っている。

会長しありがとう。他にあるか。

委 員 ガラスがきれいに磨かれているため、気付かずにお客さんがぶつ かることはないか。

事 務 局 時々そういったこともあるが、怪我等にまでは至っていない。展示ケースのガラスは厚さが1センチメートルくらいある。少しぶつかったくらいでは割れない。展示ケースの内側には、もし割れてもガラスが飛び散らないようなフィルムが張ってあるので、怪我をすることはないと思う。毎日受付の職員が、開館前と閉館後にガラスの拭き掃除を行っている。ガラスクリーナーで拭くと油膜ができてしまうので、アルコールを薄めてぞうきんに吹きかけて拭いている。

会長しありがとう。他にはどうか。

委 員 ボランティアの育成が挙げられているが養成はどのような形で行っていくのかなど、ボランティア活動の全体的な話が聞きたい。

事 務 局

具体的に現状でボランティアの活動をどのようにしているか説明させていただきたいと思う。「鎧着付けボランティア」は、専門的知識は必要ない。鎧の着付けができる技量があればよい。着付けの仕方や鎧の基礎的な知識は学芸員が簡単にレクチャーをしている。体験していただく方とのフリートークで着付けをするイベントなので、よく他の博物館であるような展示解説ボランティアのようにこういったことを理解していないとできないということはない。「むかしのくらし解説ボランティア」に関しては、こちらからのレクチャーはほぼしていない。現在開催中の「むかしのくらし解説であるよいでは、明治〜昭和にかけての物を展示しており、こちらの解説をお願いしている。ボランティアの方はご年配の方が多く、自らの経験に基づいて話していただいている。小学3年生が見学に来たときに協力いただいている。どちらにもいえることだが、ボランティアの高齢化が進んでいる。「むかしのくらし解説ボランティア」については、自分の体験で語れる方が少なくなってきた。

それなので、今後レクチャーをしていくことが必要になってくる と考えられる。

委 員 現在ボランティアをしている方は自分から申し込んだのか。

事 務 局 □ ご本人から申し出ていただいた。

会 長 「行田の足袋製造用具及び製品」が国登録有形民俗文化財に登録 されたことを記念し、早速来年度の夏のテーマ展で取り上げてく れたのは大変よかったと思う。先程の説明で来年度は企画展示室 での展示が増えたということだったが、どのことか。

事務局 『埼玉県名刀展』を開催することで、今年度よりも展覧会の数が増える。

会 長 「歴史のまち行田探訪ツアー」は以前からあったものか。

事務局 来年度初めて実施する。行田創生で提案した事業である。定住者 促進ということを念頭に市外から転入してきた方に行田市のこと を知ってもらおうということで転入者を対象にバスツアーを実施 する。

会 長 呼びかけの方法はどのようにしていくのか。

事務局 市報、ホームページの他、市民課に協力を依頼し、転入者への配布物にチラシを入れてもらおうと思っている。

委 員 行田市自治会連合会で3月にポタリングを計画しているが博物館 はそれに対して何か関わりがあるのか。

事務局 以前に他のイベントの際に担当課から依頼があり、入館者へ便宜を図るということがあったが、こちらのイベントについては今のところ話しはきていない。

会 長 他に何かあるか。

		特にない。
会	長	それでは、(2)平成28年度事業計画についてはこれで終了する。 (3)その他については何かあるか。
		特にない。
会	長	それでは、以上で議事は終了する。たくさん御意見をいただき来 年度事業の参考になったと思う。では議長をおろさせていただく。
事	務 局	本日は長時間にわたり御審議いただき感謝する。それでは閉会の御挨拶を副会長よりお願いしたい。
副分	会 長	あいさつ